

科目コード	41087	科目ナンバリング	MA20C03K	主な使用言語	日本語				
授業名（英文）		情報システム論（Information Systems）				担当者	長谷川 博康		
基本情報	年次	2	単位数	2	授業形式	講義	AL要素	17 発問と回答	
基本情報	曜時	木曜3限		関連資格	履修可能学科・専攻			E Pe Pc C W F N M	
授業の概要	情報システム論の講義では、経営情報システム 3 級の試験を通して、専門知識の習得や実務能力を評価するため知識を身に付けます。 経営情報システム 3 級は、中央職業能力開発協会の「社会に出て仕事のできる人材（幅広い専門知識や職務思考能力を活用して、期待される成果や目標を達成できる人材）」に求められる専門知識の習得や実務能力を評価するための「ビジネス・キャリア検定試験」の公的資格試験です。この専門知識や実務能力は、ITや情報システム、システム設計から運用、保守まで。業務アプリケーションの活用や選定、情報活用の基礎までを範囲としており、それらを知識として学ぶことができます。資格試験を通して、企業経営におけるICTの活用や情報システムについて学びます。								
キーワード	ビジネス・キャリア検定試験、経営情報システム 3 級、情報システム、業務アプリケーション、ICT活用								

学位授与方針との関係						
知識・技能	到達目標 （知識・技能）	経営情報システム 3 級の知識が、小テストで解答することができるようになる。	評価方法 （知識・技能）	小テスト	評価割合 （知識・技能）	60%
思考力・判断力・表現力	到達目標 （思・判・表）	経営情報システム 3 級の過去問題から出題して、7割程度解答することを合格ラインとする。	評価方法 （思・判・表）	期末テスト	評価割合 （思・判・表）	30%
学修に主体的に取り組む態度	理解を確認したり深めるために、授業中に発問する。良い回答があった場合には評価する。				評価割合 （学修態度）	10%
実践的ボランティアリズム	授業内での他の受講者へのサポートや理解を深めるための質問、協力は評価として加点する。				評価割合 （ボランティアリズム）	0%
公正性	基本的に評価対象としないが、不当な行為があった場合には、厳重注意、減点の対象となる。				評価割合 （公正性）	0%
その他	特になし				評価割合 （その他）	0%

授業計画	第01回：講義の説明と内容 第02回：IT活用の基礎：コンピュータシステムの基礎、情報システムの基礎 第03回：IT活用の基礎：ネットワーク技術の基礎、インターネットの基礎 第04回：IT活用の基礎：IT活用の動向 第05回：IT活用の基礎：まとめ
------	---

	第06回：システム化計画の設計と基礎：業務分析の基礎、要件定義の基礎 第07回：システム化計画の設計と基礎：システム化計画の基礎、ヒューマンインターフェイスの基礎 第08回：システム化計画の設計と基礎：データベース・ファイルの設計 第09回：情報システムの運用・保守の基礎：情報システムを運用、管理する 第10回：情報システムの運用・保守の基礎：ITサービスを利用、提供、セキュリティの管理 第11回：情報システムの運用・保守の基礎：まとめ 第12回：業務アプリケーションの活用と選定の基礎；業務、製造業、販売活用、物流業務のアプリケーション 第13回：業務アプリケーションの活用と選定の基礎；さまざまな業務アプリケーション 第14回：情報活用の基礎；情報、情報ビジネス、マルチメディア、ネットワーク活用、ビジネスツール 第15回：全体のまとめとテスト
使用テキスト	「ビジネス・キャリア検定試験標準テキスト 経営情報システム 3 級〔第2版〕」 発売元 社会保険研究所 「ビジネス・キャリア検定試験 過去問題集 解説付き 経営情報システム 3 級」 発行 一般社団法人 雇用問題研究会
予習・復習のポイントと参考文献・資料等	各回授業を受けた後、テキストを再度読み、授業内容の復習をしてください。
障がいのある履修者への対応	可能な限り対応するので、まずは学務部等に連絡してください。
授業時間外の連絡手段	オフィスアワーに研究室で対応する。曜日・時間等については初回に案内する。
留意事項	特になし